神港学園報

2015 May 第73号

Contents

大きな夢、大きな愛 …… P1
理事長　植村 武雄

基礎基本を大切に …… P1
校長　増尾 禮二

志を高く …… P2
育友会　会長　山崎 雄史

人として …… P2
金星会　会長　加藤 均

かけがえのない3年間を充実したものにするために …… P3
第1学年主任　冨岡 浩治

毎日を大切に、悔いのない生活、充実した3年間に …… P3
第2学年主任　大上 伸二

将来に向けて …… P4
第3学年主任　棚瀬 智之

ご入学おめでとうございます。 …… P4
生徒会　小野 陸

修学旅行inシンガポール&マレーシア …… P5~6

平成26年度　進路状況 …… P7

平成27年度　学年・クラス担任、クラブ顧問 …… P8

退任 …… P9

新任 …… P10

平成27年度年間行事予定 …… P11

発行人　学校法人　神港学園

〒650-0003　神戸市中央区山本通4丁目19番20号　TEL.(078)241-3135　FAX.(078)232-1570
http://www.shinko.ed.jp　E-mail. info@shinko.ed.jp

大きな夢、大きな愛

◀◀ Message

理事長
植村　武雄

ご入学おめでとう。理事会を代表して、諸君を心から歓迎します。保護者の皆様、長い間手塩にかけて育んでこられたご子弟の高校進学を心よりおよろこび申し上げます。

新入生の皆様は、小学校・中学校と義務教育で心身を鍛えられ、人間としての基礎を修得されてこられました。そしていよいよ高校生です。3年後には高校を卒業され、進路はさまざまでしょうが、社会の大海原に船出されることになります。ということは、高校時代というのは、皆さんの人生航路を決める重要な3年間といえます。私は、この意味で、皆さんには高校時代を最大限有意義に過ごしていただきたいと思います。

そのために、足元の成績が重要であるのは勿論ですが、いま少し先を見て視野を拡げ、ものごとの真の価値やことがらの善悪を正しく判断するようになってほしいと思います。広い視野を持つ人間になって下さいということです。本年は阪神淡路大震災から20年目の年です。あの悲惨な経験を風化させてはなりません。大震災で学んだ貴重な教訓は3つあると思います。いのちの尊さ、きずなの大切さ、そして、自然との共生です。皆さんには、この3つのキーワードを胸に刻み、自己中心の損得でなく、共助・共生のきずなが立派な社会人への礎、第一歩であることを理解し、学園生活の中で身に付けてほしいと思います。

学園生活で大切なことは、個を尊重し多様な価値観を認め合いながらも、相互に信頼し、声を掛け合って助けあうことです。対話、語り合い、コミュニケーションです。

本学園は情熱をもった素晴らしい教師陣を擁しています。諸君と先生方の間では、常に率直なコミュニケーションが交わせます。また、何よりも大事なことは、学園生活の中から、生涯の友に出会い友情を育むことです。同期入学の仲間として尊重し合い、相手の立場でよく考え、思いやりの心を持って語り合って下さい。思いやりの心の基本は、相手の言うことをよく聴くことです。私は、新入生の皆様に、強いきずなは信頼関係があって成り立つものであり、信頼関係はどれほど正直で誠実であるかにかかっている、ということを強調したいと思います。

昨年度は、学園創立90周年の記念すべき年で、私たちはその歴史と伝統を確認し合いました。90年の長きに亘り、先輩から後輩へと引き継がれてきた校風があります。それは「一人一人が輝く」ということです。そこで新入生諸君に美しく輝いてほしいとの思いから、ご入学に際してのエールを贈ります「大きな夢を持とう!大きな愛を育もう!」ということです。大きな愛とは、愛の深さというよりも愛の広がりをいいます。博愛です。大きな愛に支えられた夢は、一見ちっぽけに見えるものでも、実は大きな夢です。友達の輪の中で、この大きな夢、大きな愛について語り合って下さい。

基礎基本を大切に

◀◀ Message

校長
増尾　禮二

いま神港学園は、大きく変化しようとしています。生徒・保護者が目指す進路や夢を確実に実現でき、これからの社会において十分活躍貢献しうる人材を輩出する学校へと変わろうとしています。

ただ本校に入学するだけで、それらが実現するかといえば、そうではありません。私達教職員は決して近道を案内しようとしたり、汗をかかず目的地に到着する方法を教えようとしたりしているわけではありません。

生徒諸君には努力を求め、保護者の皆様にはご理解とご協力をお願いし、教職員が一丸となって生徒一人ひとりを丁寧かつ親身になって育ててまいります。

家を建てる際に、地震に備えて基礎部分を重要視して建築していくのと同様に、人が伸びていくための基礎基本をまずしっかりと育てていこうとしています。具体的には、「時を守り、場を清め、礼を正す」の生活信条三原則を守ることです。時間を大切にし時間を守る行動は、他者を尊重することであり、自身が信頼される人となっていくことです。「場を清める」とは、率先して環境を整えようとする気構えをもつことで、心くばりや謙虚な心・感謝の心が育まれます。そして「礼を正す」とは、自他ともに心地よくなれる挨拶や応対をすることで、心がつながり人間関係が広がります。これらを教師生徒がともに徹底していくことで、明るく気持ちのよい学校生活が送れるようになります。また、それは社会に通用するマナーを身につけた信頼される人を育てていくことにもつながるのです。

学習についても同様です。基礎基本の確認をし、希望する進路確保に向けて学力を積み上げていく準備をしていきます。向上の過程において、生徒は学習や学校生活の面で壁にぶち当たり、「辛い、苦しい」思いをすることが予想されます。しかし、我々教職員は、必ず解決に向けた助言や指導を行うことをお約束します。

新入生の皆さん、結果は三年後に出ます。まず、夢を見つけて、その夢の実現を目指していきましょう。

志を高く

◀◀ Message

育友会　会長
山崎　雄史

70回生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、保護者の皆様におかれましては、このたび、伝統ある神港学園にご入学心からお祝い申し上げます。

みなさんは、9年間の義務教育を終えられ、今までとは生活環境そのものが大きく変化したことを日々実感されて行かれると思います。また、これからは人生においてどのように社会に旅立てるか、自分にとってこれから何を目指すのかを問われる大切な3年間でもあります。

高校生活は駆け足のように過ぎ去っていくとよく言われますが、しっかりとした目標と高い志を持って学業やクラブ活動に取り組めば充実した日々を送れると思います。

本校の教育目標であります「品位」「規律」「持久力」を、この3年間でしっかりと身に着け、自分のものとし自身のスキルアップに努めていただき、充実した学園生活を満喫して下さい。

また、本学園は昨年90年という大きな節目を迎えた伝統と実績を併せ持つ素晴らしい学園であります。校長先生はじめ教職員、学校関係者の方々も実績と経験豊富な方々ばかりで、君たちが、悩んだり、苦しんだり、負けそうになった時は、必ず親身になって聞いてくださり適切な指導、助言を行ってくださるので安心して心を開いて何でも相談していただきたいと思います。是非、目標と高い志を早い段階で身に付け頑張ってください。

それでは、神港学園での素晴らしい3年間をお祈りします。

最後になりましたが、保護者の皆様、これからの3年間の育友会活動にご理解、ご協力を賜りますことをお願い申し上げ育友会を代表しての祝辞とさせていただきます。

人として

◀◀ Message

金星会（同窓会）　会長
加藤　均

私が丁度皆様と同じ15才の歳に終戦を迎えました。空襲で神戸の町は見る影もない位悲惨な状態からドンドン復興していきました。

そして2度目に大きく町の様子が変わったのが20年前の阪神淡路大震災の時です。しかしその状態からも今日（こんにち）のようなめざましい復興を遂げてきました。

私が85年生きてきてつくづく感じる事。それは町が発展するように人も進歩し歩み続けるけれども、人が生きていく上で大切な事は変わらないという事です。そして私が人として生きていくのに大切だと思う事。それは1に「礼節」2に「健康」3に「学業」という事です。

第1の「礼節」と聞くと難しく感じるかもしれませんが朝「おはようございます」と言える事。また感謝の気持ち「ありがとう」がいえる事などまずご挨拶が出来るという事です。

わが母校を訪れるといつも学生が「こんにちは」と気持ちのいいご挨拶をしてくれます。すると私もすがすがしい気持ちになります。

第2の健康は物事を成し遂げるために、心身ともに健やかでいられるよう心掛ける事。私が今も現役で夢を持って仕事が出来るのも、健康があっての事だと実感しています。

そして第3の学業は、もちろん学園でいろいろな授業を通じ、学問を修める事により自分の知識を増やす事。そして、卒業後は自分が進む道で必要な知識を修得し、自己実現を確立する事が学業を修めるという事だと思います。

なぜ私が1に礼節2に健康3に学業と考えているかというと生きていくという事は、まず人と交わりを持つという事。その時に大切なのがご挨拶（礼節）。そして、なにをするにもまず健康でなければ物事を進める事が難しいという事。また健康でなければ学業に専念するのも難しいと考えているからです。

今日から新入生の皆様に母校となるこの神港学園で学んでほしい事、それは学問だけでなく、人として生きていくのに大切な事は何かを修得して頂きたいという事です。今日から3年間、新入生の皆様も自分自身の「人として生きていくのに大切な事」を見つけてください。

かけがえのない3年間を充実したものにするために

Message

第1学年　主任
冨岡　浩治

4月7日、321名の新入生を迎えました。入学おめでとうございます。本学園は、昨年創立90周年を迎え、100周年に向けて、一人一人の個性を大切にする教育指導のもと、生徒たちが自分らしさを発揮し、未来に向かって挑戦を続けている学校です。

さて、生徒の皆さんは、今、どんな気持ちですか。期待と不安が入り交じっているのではないでしょうか。皆さんも知っているように、高校という所は義務教育ではありません。皆さんは自分の意志で本校を選び、入学したのです。まず、このことをしっかりと胸に刻んでください。さらに、高校は中学生のままでは通用しません。高校生として相応しいスタイルがあります。我々教員はそのスタイルの形成に妥協することなく情熱をもって取り組んでいきます。充実した楽しい高校生活になるのかどうかは生徒の皆さんの心掛けが非常に大切です。そのためには、生徒の皆さんは失敗を恐れず、素直な気持ちで真正面からぶつかってきて欲しいと思います。

フロイト、ユングと並んで「心理学の三大巨頭」と称されたアドラーは、人生とはいつでも選択可能なものであり、過去にどんなつらいことがあったとしても、これからどう生きるかには関係がない、と唱えました。「今まで苦手だからやらない」と変えられない過去にこだわっていれば何も始まりません。「どうすれば少しずつでもできるようになるか」と未来へ意識を変えると行動が変わってきます。

学年では「『時間を守る』『挨拶を積極的に行う』といった基礎基本の徹底」そして、「夢、希望を持って、あらゆる可能性に挑戦し、くじけない心を育てる」「他人の立場に立った思いやりのある言動のとれる生徒を育てる」を目標にかけがえのない三年間を生徒の皆さんと共に邁進する覚悟です。そして三年後には、「神港学園に入学して良かった」と必ず思えるように、お互いに、毎日を楽しく、精一杯努力していきましょう。

毎日を大切に、悔いのない生活、充実した3年間に

Message

第2学年　主任
大上　伸二

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。まずは高校受験を良くぞクリアーし本校へ入学されたことを心より歓迎いたします。

先日の入学式よりみなさんは、神港学園神港高等学校の生徒となりました。本校は90年を誇る輝かしい伝統のある高校であり、県内でも屈指の優れた高校であると自覚をまず持っていただきたく思います。みなさん一人ひとりが、先輩達が作り上げた素晴らしい伝統を受け継いで行かなければなりません。初めにそのことをしっかりと頭の中に入れていただいて、3年の間、母校となる本校の名誉を重んずる義務を果たしていただきたいと願っております。

またみなさんは今、胸の中に希望が満ちあふれていることでしょう。どうか、その希望をしっかり抱いて充実した高校生活を送っていただきたいと思います。この3年間は誰もが、心身共に大きく成長する時期であります。背丈も伸び考え方もしっかりして一日一日大人に近づいてゆくのです。自分を見つめる目もできてくると思います。人生の大切な基礎が作り上げられる大切な期間ですので、大いに頑張ってください。

私自身の経験を振り返ってみても、この3年間が喜びも悲しみも深かったように思われます。

最後にもうひと言だけ申しますが、みなさんは中学校を卒業後より義務教育は終了しました。これからは、自らの意志で行ったことには常に責任が伴うこと、間違ったことをしたなら必ず謝ること、何ごとも諦めないで最後まで頑張ること、高校生活はこのような社会的なマナーを訓練する機会でもあるのです。少しずつでいいので立派な大人になれるような3年間としてください。

みなさんの学生生活が充実して、たくさんの良い思い出ができるように祈っています。

将来に向けて

◀◀ Message

第3学年　主任
棚瀬　智之

しめやかに降る春雨に心も落ち着く季節になりました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。4月7日に神港学園高校の門をくぐり、新たな気持ちで高校生活を迎えていると思います。これからの高校生活をより充実したものとするために、しっかりと夢や目標を持って1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

3年生の生徒諸君は3月のマレーシア・シンガポールの修学旅行において、言葉の違い・食の違い・文化の違いなどを実感したと思います。我々がいかに恵まれた環境の中で過ごしているのか、海外旅行を経験したことによって十分理解できたと思います。

今や社会や経済が、旧来の国家や地域などの境界を越えて地球規模に拡大し、様々な変化を引き起こす中、日本という枠組みで物事を考えるのではなく、グローバルな視野に立った発想が出来るようになってほしいと思います。

この修学旅行で友人との友情や絆を深めることはもちろん、今までは気付かなかった事も、寝食を共にすることで気付くことが出来たと思います。共に過ごした5日間は高校生活の中で何物にも代え難い宝になったと思います。

高校生活も残すところ1年となりました。これから君たちの将来を決める重要な時期になります。大学・専門学校・就職とそれぞれ別の道を歩むことになります。行動を起こさなければ何も起こりません。苦労を重ね道を切り開かなければ先は見えません。今までのように何の努力もせず流れに身を任せるのではなく、まず自分の将来像を思い描き真剣に考えてみて下さい。君たちはまだまだ多くの可能性を秘めています。幼い頃の夢を思い出し、その夢の実現に向かってチャレンジしてもいいでしょう。残りの高校生活に悔いを残さないようにして下さい。

クラブ活動においても、これまでの練習の成果を発揮する最後の学年となりました。結果が全てではなく、これまでの取り組んできた課程が重要です。楽をして良い結果が出ることはないでしょう。苦労しても良い結果が出るとは限りません。しかし、その苦労を1つずつ乗り越えることで人は成長するのです。感謝の気持ちを忘れず、1つでも多くの勝利をつかむために全力を尽くして下さい。

ご入学おめでとうございます。

◀◀ Message

生徒会　副会長
小野　陸

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

入学式から一ヶ月が経ちました。高校生活初めてのテストも終わり、クラスの雰囲気にも馴染み始め、新しい友達も出来た頃ではないでしょうか。これから始まる高校生活は自分のやりたいことや目標を見つける良い機会です。日々の勉強を怠らず、この三年間という期間を活用し、自分のやりたいことや目標を見つけてください。

充実した学校生活を送るためには日々の努力が大切です。学習においては、日々授業の復習に取り組み、授業でわからないことがあれば放課後を活用し、先生に聞きに行くなど積極的に勉学に取り組む姿勢が大切です。これらの継続が三年後の自分を大きく変えてくれるはずです。

皆さんの中には、これからの高校生活に対して不安な人も多いと思います。しかし、この長いようで短い三年間でどんな困難に直面しても、自分を一番大切にしてください。目標をしっかりと持ち、自分の考えをはっきりと主張できる強い気持ちを持っていれば、どんな困難も乗り越えられると思います。

他にも、始まったばかりの高校生活に馴染めず悩むことも多いと思います。そんな時は一人で悩まずに先生や友達に話してみてください。神港学園の先生方は優しい先生方ばかりなので、真剣に相談に乗ってくれます。

最後に新入生の皆さんにお伝えしたい言葉は「自己責任」という言葉です。神港学園に入学したらまず「自己責任」とはどのようなことかを学ぶと思います。中学生から高校生になり、出来る事も今までより増えます。自分で考え、自分で行動することが出来るようになります。そして、この神港学園は個人を尊重してくれます。

これからは自分の事は自分で決めることができます。それは自分の行動の責任は全て自分が持つということでもあります。自分の行動や振る舞いに責任を持ち、一人一人が神港学園の名を背負い、とても内容の濃い三年間を送ってください。

修学旅行 海外 IN シンガポール・マレーシア

● 先発　3月5日(木)～9日(月)　● 後発　3月6日(金)～10日(火)

日程	
1日目 ●3月5日(木) ●3月6日(金)	07:40/8:00 新神戸 → 09:00/11:00 関西空港 → 17:10/17:50 チャンギ国際空港(シンガポール) → 19:40/20:40 夕食(MARINA SEAFOOD RESTAURANT) → 21:00 ホテル
2日目 ●3月6日(金) ●3月7日(土)	9:00 ホテル → 10:00/11:30 モスク・文化村 → 12:00/13:00 昼食(NEW YORK HOTEL) →(国境越え)→ 15:00/17:00 チャイナタウン → 17:30/19:00 夕食(万福楼) → 19:20/20:00 スーパーマーケット → 20:30 ホテル
3日目 ●3月7日(土) ●3月8日(日)	9:00 ホテル → 9:30/10:00 市内観光(マーライオン公園) → 10:30/16:30 USS → 17:30/19:00 夕食(麗郷園) → 19:30 ホテル
4日目 ●3月8日(日) ●3月9日(月)	9:00 ホテル → 09:30/16:50 B&Sプログラム 市内自主研修 → 17:00/17:30 ホテル(再集合) → 18:00/19:00 夕食(萬興大酒樓) → 19:30/20:30 リバークルーズ → 21:30/1:30 チャンギ国際空港(シンガポール)
5日目 ●3月9日(月) ●3月10日(火)	08:45/9:40 関西空港 → 10:40 三宮

シンガポール・マレーシアの修学旅行に参加して

2年2組　井上隆紀

今月念願の修学旅行に行ってきました。1年の時から早く行きたいと心待ちにしていました。しかし1月から2月頃に大きな問題が起こりました。イスラム国の問題です。この事件によって、修学旅行に参加しない人が増えてとても残念でした。そんな不安も抱きながらマレーシア・シンガポールへ行ってきました。いざ旅行へ行ってみると何の問題もなく、楽しく充実したものとなりました。

まず1日目は国境越えで、初めて海外に足を踏み入れました。どこかで、日本と海外では空気の匂いが少し違うと聞いていたので、注意深く匂ってみると確かに何か違う感じがしました。2日目からはいよいよ本格的に様々な事を体験しました。最初はバティック染め体験です。マレーシアの文化に触れることができたので良かったです。3日目は1番楽しみにしていたUSSです。日本のUSJと違うのかと思っていましたが、案外日本とよく似ていました。ジュラシックパークでずぶ濡れになったのは最悪でした。そして4日目はB&S市内自主研修です。現地の大学生と一緒に色々な所へ行きました。その中でも良かったのがマリーナベイサンズです。一番上のスカイパークまで行き、そこからの眺めは最高でした。シンガポールへ行ったら絶対に登りたいと思っていたのでとても嬉しかったです。3泊5日の修学旅行はこの先一生忘れることのない良い思い出になりました。

修学旅行に行かせてくれた親に感謝です。

2年4組　松本大輝

修学旅行を終えて今感じることは、「本当に楽しかった」という気持ちと、「もう一度行きたい」という気持ちです。自分自身初めての海外旅行ということですごくワクワクしていました。飛行機で約7時間くらいかけてシンガポールに着き、入国審査をし、またすぐに出国審査をしてマレーシアに入り、再び入国審査をするなど移動が多かった1日でした。夕食はすごくおいしくなく食べることができませんでした。

2日目は午後からシンガポールに移動し、チャイナタウンでの自由行動ではお土産を買いました。店員の人に英語で話しかけられて、何を言っているのか理解することができませんでした。その日のシンガポールの気温が35度ということで凄く暑かったです。3日目のUSSでの自由行動は、アトラクションが凄く面白く一日中楽しかったです。4日目は現地の大学生の案内で色々な場所に連れていってもらいました。中でも班のメンバーの瀬口君・田島君・橘君・橋本君が、逆バンジーに挑戦していたのがすごく印象に残っています。僕は怖くてできなかったです。夜のリバークルーズは見ていて感動しました。日本に帰国したらとても寒く気温差が30度もあってビックリしました。

今回修学旅行に行って、日本食がいかに美味しいかということを感じました。また英語を勉強しておかないといけないと思いました。「英語なんか使わないから別に勉強しなくてもいい」と中学生の頃から思っていましたが、海外に行って英語が話せなくてとても不便でした。何度も英語の話せる日本旅行の添乗員さんに助けてもらいました。今後は少しずつ英語が話せるように勉強していきたいと思いました。

この修学旅行は自分の人生において最高の思い出になりましたし、絶対に忘れられない思い出です。今後も海外旅行に行ってみたいし、様々な国の文化や歴史を学んでいきたいと思います。

2年9組　岡本知恩

僕は東南アジアに初めて渡航して思ったことは、割と近い国なのに全く異なった文化だったので、ある意味楽しめ、良い経験になりました。

まず驚いたのが食文化です。日本では一汁三菜を基本として色彩を大切にしていますが、マレー料理は香辛料を好んで主食で体を暖めてからスイーツで喉を冷やすなど、味も食の楽しみ方も違っていました。またお箸を使ってお米を食べるという僕らと変わらない習慣です。そのお箸も日本でいう菜箸ほどの長さで、お米も細長く特有のモチモチ感がありませんでした。このようなことから僕は同じアジア圏でも食の違いを感じました。

次に衛生面です。シンガポールはとてもきれいな国と呼ばれているだけあって、公共の場所はもちろん道路にも枯れ葉ぐらいしか落ちていない国でした。しかし、考えてみるとシンガポールではゴミを捨ててはいけないという法律があり、それを守っているだけで、日本では国民一人一人が街をきれいに保とうという考えで規制はありません。つまり、普段から心掛けている日本の方が意識は高いのではないかと思います。

最後に治安です。僕は最初、海外なのだから盗難には十分注意しようとしていました。ところが、シンガポールではその緊張を忘れるくらい、街の人も荷物を目に見える場所に置く程度で、その時はやはり治安がいい国だと改めて実感しました。

僕はこの修学旅行を終えて異国の文化やクラスの仲間達と過ごした5日間がとても良い土産となりました。

ユニバーサルスタジオでは大阪と違った景色を楽しんだり、スーパーマーケットでは量も大きく、牛乳もタンクのような容器に入っていたりと、なかなか不慣れなところもありましたが、とても良い経験となり将来何かに役立てばいいなと思いました。また行きたいと思いました。

平成26年度　進路状況　平成27年4月14日　現在

4年制大学合格者　147名

大学名	学部名	合格人数
愛知学院大学	経営学部	1
芦屋大学	臨床教育学部	3
環太平洋大学	体育学部	1
関西学院大学	教育学部	1
	総合政策学部	1
関西国際大学	教育学部	3
	人間科学部	6
京都学園大学	経済学部	1
京都産業大学	コンピュータ理工学部	1
	文化学部	3
	法学部	1
近畿大学	経済学部	5
	工学部	2
	産業理工学部	4
甲南大学	文学部	1
国士舘大学	21世紀アジア学部	1
阪南大学	経営情報学部	1
	経済学部	1
	国際コミュニケーション学部	1
	国際観光学部	1
	流通学部	2
秀明学部	英語情報マネジメント学部	1
神戸学院大学	経営学部	3
	経済学部	4
	現代社会学部	2
	人文学部	2
	総合リハビリテーション学部	1
	法学部	5
神戸芸術工科大学	先端芸術学部	1
神戸国際大学	リハビリテーション学部	1
神戸山手大学	現代社会学部	2
摂南大学	理工学部	2
大阪学院大学	外国語学部	2
	経営学部	5
	経済学部	6
	国際学部	1
	商学部	1
大阪経済大学	経営学部	1
	経済学部	1
大阪産業大学	経営学部	4
	経済学部	1
大阪商業大学	経営学部	1
	経済学部	2
	総合経営学部	4
大阪人間科学大学	人間科学部	2
大阪電気通信大学	情報通信工学部	2
大手前大学	メディア芸術学部	1
	現代社会学部	3
大谷大学	文学部	2
追手門学院大学	経営学部	2
	経済学部	2
	社会学部	1
帝塚山大学	心理学部	1
天理大学	国際学部	3
姫路獨協大学	法学部	3
福井工業大学	体育学部	1
福山大学	経済学部	1
文京学院大学	外国語学部	1
兵庫大学	経済情報学部	2
流通科学大学	経営学部	1
	経済学部	6
	商学部	11
	人間社会学部	7
佛教大学	歴史学部	1

専門学校合格者　72名

専門学校名	合格人数
ECCアーティスト専門学校	1
ESPエンタテイメント専門学校	1
OSM大阪スクールオブミュージック専門学校	1
グラムール美容専門学校	1
トヨタ神戸自動車大学校	1
ハーベスト医療福祉専門学校	2
ヘアラルト阪神理容美容専門学校	1
関西健康科学専門学校	1
関西総合リハビリテーション専門学校	1
関西美容専門学校	1
関西保育福祉専門学校	4
京都建築大学校	2
港湾職業能力開発短期大学校	3
修成建設専門学校	3
新大阪歯科技工士専門学校	1
神戸ベルェベル美容専門学校	1
神戸医療福祉専門学校	4
神戸国際調理製菓専門学校	2
神戸製菓専門学校	2
神戸総合医療専門学校	1
神戸電子専門学校	9
西はりま医療専門学校	1
総合学園ヒューマンアカデミー神戸校	1
大原簿記情報法律専門学校　姫路校	1
大原簿記専門学校神戸校	7
大阪アニメーションスクール専門学校	2
大阪こども専門学校	1
大阪スクールオブミュージック専門学校	1
大阪デザイナー専門学校	3
大阪観光専門学校	4
大阪調理製菓専門学校	1
辻調理師専門学校	1
東洋医療専門学校	1
日本工科専門学校	1
兵庫栄養調理製菓専門学校	2
兵庫柔整専門学校	1
平成リハビリテーション専門学校	1

短期大学合格者　7名

大学名	学部名	合格人数
芦屋短期大学	幼児教育学科	1
関西外国語大学	短期大学部英米語学科	1
甲子園短期大学	幼児教育保育学科	1
神戸山手短期大学	キャリア・コミュニケーション学科	1
神戸山手短期大学	ファッション学科	1
兵庫県立農業大学校	農産園芸課程学部	1
平安女学院大学	短期大学部	1

就職合格者　55名

企業名	合格人数
株式会社きんでん	1
一般社団法人全日検　神戸支部	1
吉川運輸株式会社	1
三菱重工メカトロシステムズ株式会社	1
株式会社阪食	1
株式会社高山商店	1
大黒屋	1
株式会社中の坊	1
リゾートトラスト株式会社　大阪支社	1
社会福祉法人イエス団特別養護老人ホーム　真愛ホーム	1
株式会社番鳥	2
株式会社とこや本舗	1
株式会社ラジャエンタープライズ	1
有限会社サンク	1
陸上自衛隊　自衛官候補生	6
海上自衛隊　自衛官候補生	1
兵庫県警察官	1
カネテツデリカフーズ株式会社	1
沢の鶴株式会社	1
株式会社T・Sエンジニアリング	1
株式会社G−7・オート・サービス	2
光洋工機株式会社　加西工場	1
株式会社浜田工務店	1
三輪運輸工業株式会社	2
鋼管ビルト株式会社	1
井上工業	1
株式会社せきや	1
釣建築	1
神成興業	1
日栄運輸株式会社	1
アサヒカルピスビバレッジ株式会社　西日本営業本部	1
兵食運輸株式会社	2
トウメイ株式会社	1
日本港運株式会社	1
中央港運株式会社	1
株式会社兵食	1
株式会社五島組	3
株式会社木下商会	2
シモハナ物流株式会社	2
株式会社サカイ引越センター	1
神戸サンソー港運株式会社	1
甲陽運輸株式会社	1

平成27年度・学年・クラス担当

	1学年	2学年	3学年
主任	冨岡	大上	棚瀬
副主任	中野	本城	森
1組	松代	山本	八尋
2組	正木	磯﨑	西畑
3組	中西	池田	小樂﨑
4組	今津	谷口	北原直
5組	西山	森本	前田
6組	伊賀﨑	中垣	小野
7組	中野	樋口	河瀬
8組	林	本城	森
9組		古谷	坂東
副担任	田中・藤井・伊藤・中尾	北原光・上住・山田・芳賀	高橋・奥名・浦本・榮・木下

学年所属外	主幹教諭	田野	総務部長	名嶋	教務部長	河井	総務部企画編集係主任　山脇
	生徒指導部長	信川	総務部総務係主任	十佐近	総務部庶務係主任	栄永	
	総務部図書係主任	佐々木	生徒指導部教育相談係主任	木村	生徒指導部人権教育係主任	和田	
	進路指導部キャリア教育係主任	森井	総務部庶務係	西本	教務部教務係	西田	

平成27年度・クラブ顧問

運動部	
クラブ名	顧問名
硬式野球	北原光・北原直・磯﨑・岩﨑
軟式野球	和田・田中・中尾
陸上競技	谷口・西畑・木村
水泳	河井・本城・伊藤
バスケットボール	十佐近・樋口
バレーボール	松代・小野・榮
卓球	森井・中西・西田
ハンドボール	大上・林
サッカー	棚瀬・浦本・芳賀
柔道	信川・小樂﨑・山本
剣道	八尋・藤井
テニス	坂東・池田・冨岡・古谷
空手道	伊賀﨑・今津
ゴルフ	前田・正木・山田
山岳	森本・山脇

文化部	
クラブ名	顧問名
書道	髙橋・樋口
ブラスバンド	西本・森・上住
美術	名嶋・奥名
E.S.S	河瀬・中西・木下賀
放送	田野・中野・鏡原・藤原・(後藤)
図書	佐々木・木下幸
写真	栄永・冨岡
鉄道研究	中垣・西山
映画研究	中垣・榮
同好会	
同好会名	顧問名
パソコン	佐々木

休部中
応援団・生物部・考古部

退　任

教諭
波戸岡　修一
教　科　数学科
昭和49年4月～平成27年3月
（41年間）
生徒指導・ゴルフ部顧問として尽力されました。

教諭
濱田　龜志政
教　科　数学科
昭和50年4月～平成27年3月
（40年間）
社会福祉教育推進委員長、教育相談、映画研究部顧問として尽力されました。

教諭
木下　宏史
教　科　地歴・公民科
平成16年4月～平成27年3月
（9年間）
公民科主任、奨学金、社会福祉教育推進委員、教務、卓球部顧問として尽力されました。

常勤講師
藤田　匠
教　科　保健体育科
平成21年4月～平成27年3月
（7年間）
生徒指導、空手道部顧問として尽力されました。

常勤講師
青木　倫一
教　科　地歴・公民科
平成26年4月～平成27年3月
（1年間）
生徒指導、サッカー部顧問として尽力されました。

常勤講師
城戸　翔平
教　科　数学科
平成26年4月～平成27年3月
（1年間）
教務、軟式野球部顧問として尽力されました。

常勤講師
張　明明
教　科　理科
平成26年4月～平成27年3月
（1年間）
図書委員、卓球部、書道部顧問として尽力されました。

常勤講師
藤田　克麻
教　科　英語科
平成26年4月～平成27年3月
（1年間）
教務、奨学金、図書委員、ESS部顧問として尽力されました。

事務
宮本　修
平成25年4月～平成27年3月
（2年間）
事務補佐として尽力されました。

警備員
杏永　武
平成13年4月～平成27年3月
（13年間）
合宿所管理として尽力されました。

新　任

副校長
原　潤之輔
教　科　英語科
出身大学　京都外国語大学
前任校　兵庫県立
小野高等学校

教頭
後藤　誠
教　科　数学科
出身大学　宮城教育大学

教諭
田中　清貴
教　科　国語科
出身大学　甲南大学
前任校　兵庫県立
小野工業高等学校

教諭
森井　清博
教　科　理科
出身大学　大阪大学大学院
前任校　兵庫県立
夢野台高等学校

常勤講師
西田　智子
教　科　地歴･公民科
出身大学　神戸学院大学
前任校　兵庫県立
伊川谷高等学校

常勤講師
今津　誠彌
教　科　地歴･公民科
出身大学　関西大学
前任校　兵庫県立
小野高等学校

常勤講師
中尾　駿佑
教　科　数学科
出身大学　鳥取大学
前任校　兵庫県立
西脇工業高等学校

常勤講師
奥名　正徳
教　科　数学科
出身大学　広島大学
前任校　関西福祉大学
金光藤蔭高等学校

常勤講師
芳賀　郁良
教　科　地歴･公民科
出身大学　関西学院大学

常勤講師
榮　法仙
教　科　理科
出身大学　大阪電気通信大学
大学院

平成27年度年間行事予定

(希)…希望者　(全)…全学年　①…1学年 ②…2学年 ③…3学年

4月
- 7日(火)　第70回入学式
- 8日(水)　始業式・着任式
- 9日(木)~11日(土)　オリエンテーション合宿①
- 11日(土)　実力テスト②③
- 13日(月)　対面式
- 14日(火)　キャリア教育①
- 15日(水)　身体測定(全)
- 16日(木)　各種テスト(全)　検尿(全)
- 17日(金)　実力テスト①　検尿(全)
- 20日(月)　レントゲン／心電図①
- 21日(火)　歯科／聴力検診③
- 22日(水)　内科検診/耳鼻科検診/眼科検診③
- 23日(木)　春季課題テスト①

5月
- 1日(金)　第1回校内模試③/創立講話
- 7日(木)　創立記念日
- 11日(月)　神港学園図書館の日
- 12日(火)　歯科検診②
- 13日(水)　内科検診/耳鼻科検診/眼科検診②
- 16日(土)　育友会総会/保護者総会(全)
- 16日(土)~21日(木)　中間考査
- 21日(木)　生徒指導部講話
- 22日(金)　春季校外学習(全)
- 26日(火)　歯科検診/聴力検診①
- 27日(水)　内科検診/耳鼻科検診/眼科検診①
- 29日(金)　検尿2次

6月
- 1日(月)　第2回校内模試③
- 3日(水)　進路ガイダンス③
- 6日(土)　進研模試③(希)
- 7日(日)　英語検定(希)
- 8日(月)~12日(金)　面接週間
- 12日(金)　就職模試・作文③
- 20日(土)　文化祭

7月
- 1日(水)~7日(火)　期末考査
- 4日(土)　進路ガイダンス③
- 8日(水)~16日(木)　登校日
- 9日(木)　生徒指導部講話
- 10日(金)　漢字検定(希)/進研模試(希)(全)
- 11日(土)　数学検定(希)
- 14日(火)　スポーツ大会①③、進学フェスタ②
- 15日(水)　スポーツ大会②
- 16日(木)　実力テスト①②　就職模試③(希)
- 17日(金)　終業式
- 25日(土)　就職説明会③
- 27日(月)~31日(金)　就職面談③

8月
- 1日(土)　就職申し込み締め切り
- 10日(月)　就職者選考会議
- 11日(火)　就職者集合
- 20日(水)　実力テスト③(希)(指)
- 24日(月)~26日(水)　就職面接指導

9月
- 1日(火)　始業式
- 1日(火)~4日(金)　進学相談③
- 8日(火)　就職心得③
- 18日(金)　体育大会

10月
- 3日(土)　第1回志願者入試説明会
- 6日(火)　進路ガイダンス②
- 11日(日)　英語検定(希)
- 17日(土)~22日(木)　中間考査
- 17日(土)　保護者総会①
- 23日(金)　キャリア教育活動(全)

11月
- 6日(金)　漢字検定(希)
- 8日(日)　第2回志願者入試説明会
- 14日(土)　数学検定(希)
- 28日(土)　第3回志願者入試説明会

12月
- 4日(金)~10日(木)　期末考査
- 11日(金)　スポーツ大会①②
- 12日(土)　第4回志願者入試説明会
- 14日(月)~21日(月)　登校日
- 15日(火)　大学・専門学校現地見学会②
- 18日(金)　生徒指導部講話
- 22日(火)　終業式

1月
- 8日(金)　始業式
- 16日(土)　保護者総会②
- 21日(木)~27日(水)　卒業試験
- 24日(日)　英語検定(希)
- 28日(木)　マラソン大会

2月
- 5日(金)　漢字検定(希)
- 10日(水)~11日(木)　1次入試
- 16日(火)　三送会・卒業式予行
- 17日(水)　第68回卒業証書授与式
- 26日(金)~3月3日(木)　学年末考査②

3月
- 4日(金)~10日(木)　学年末考査①
- 4日(金)~8日(火)　修学旅行(先発)
- 5日(土)~9日(水)　修学旅行(後発)
- 11日(金)~16日(水)　登校日
- 12日(土)　数学検定(希)
- 22日(火)　終業式・離任式
- 24日(木)~27日(日)　春季勉強合宿

※上記の予定は変更することがあります。